構造物の耐風性に関する第2回シンポジウム

プログラム

共　　催：電気学会，土木学会，日本気象学会，日本建築学会（幹事学協会）
日本鋼構造協会
開催期日：昭和47年12月4日（月），5日（火）の2日間
会　　場：気象庁講堂（東京都千代田区大手町 1-3-4，電話　212-8341）
地下鉄（東西線）竹橋下車，徒歩3分

第1日　12月4日（月）

司会　光田　寧

9.30～ 9.40　開会の辞　構造物の耐風性に関する第2回シンポジウム
組織委員会委員長　仲　威雄

9.40～10.10　特別講演-1　台風災害のオペレーションズリサーチ
気象庁　高橋浩一郎

1．10.10～10.30　竜巻と火災旋風
気象研　相馬　清二

2．10.30～10.50　国鉄北陸線の曲線部における風向，風速特性
KCS　°新井　秀雄
鉄道技研　林田　千秋
〃　西沢　生一
〃　土屋　恂

3．10.50～11.10　日大習志野校舎周辺の気流
日大生産工　°岩谷　祥美
〃　黒羽　圀夫
〃　塩谷　正雄

4．11.10～11.30　未観測地域の最大風速再現期間値の推定について
青山学院大　°石原　健二
東京電力　山岸　啓利

5．11.30～11.50　互に相関を有する多くの強風時系列の同時シミュレーション
武蔵工大　°星谷　勝
ヴァージェア工科大　L.E. WITTIG
〃　A.K. SINHA

11.50～12.50　（昼　食）

司会　牧野　稔

6．12.50～13.10　充腹断面に作用する定常空気力について　川崎重工業　船川　正哉
川崎重工業　佐岡　暖也
〃　°小川　一志

7．13.10～13.30　高層建物の強風時における風圧性状について　東大工　加藤　勉
日本板硝子　川端　三朗
竹中工務店　°神田　順

8．13.30～13.50　ガラスの耐風圧強さに及ぼす風圧作用時間の効果について
京大防災研　石崎　滝雄
旭板硝子　°三好　俊二
〃　三浦　武広
〃　井田　金彦

9．13.50～14.10　自然風を受けたガラスの挙動について　京大防災研　石崎　滝雄
建築研究所　室田　達郎
京大防災研　°吉川　祐三

11．14.10～14.30　風圧設計式の一提案
早大理工　松井　源吾
芝浦工大　°永井　亮一

14.30～14.40　（休憩）

司会　島田　潔

11．14.40～15.00　風洞内におけるせん断流に関する模疑実験　京大工　小西　一郎
〃　白石　成人
〃　°酒井甚一郎
〃　竹居　重男

12．15.00～15.20　二種類の気流中における風洞実験の比較　日本板硝子　白橋　英憲
〃　°川端　三朗

13．15.20～15.40　高層ビルの周辺に生ずる強風に関する実験研究
日大生産工　亀井　勇
〃　丸田　栄蔵

（以下表紙3に続く）